

「全国市長会議に際する玄葉外務大臣主催レセプション」の開催

平成24年6月

地方連携推進室

玄葉外務大臣は、6月6日（水）、全国市長会総会の機会をとらえ、外務省飯倉公館においてレセプションを開催し、全国の市区長、在京外交団他約220名とともに地方の国際交流促進のための意見交換を行いました。

冒頭、主催者である玄葉外務大臣の挨拶に続き、出席の市長を代表して森全国市長会会長（新潟県長岡市長）、最後に駐日外交団を代表してカデロ駐日サンマリノ共和国大使よりそれぞれ挨拶をいただきました。

玄葉外務大臣は挨拶の中で、地方自治体の日頃の活動に感謝を示すとともに、今年被災地で開催予定の国際会議や日本酒等で地域活性化を図る「國酒プロジェクト」に言及し、震災後1年以上が経過した現在、被災地の復興支援には、食や伝統文化などの地域の豊かな魅力を日本ブランドとして世界に発信していくことが効果的である旨述べ、今後とも地方との連携を一層強化して取り組みたいとして自治体関係者の一層の協力をお願いしました。

今回のレセプションでは、日本ブランド発信の機会として日本酒ブースと伝統工芸品ブースを設け、外交団が、市長との交流のみならず、五感を通じて地方の魅力を楽しんでいる様子が見られました。



日本酒ブース



玄葉外務大臣の挨拶



伝統工芸品ブース